

はたちを祝う会  
実行委員の目標



主任技師  
になる

戸祭 穂乃さん



# みんなの広場



マーチングを  
続けること

高橋 一斗さん



4年後の  
ワールドカップ  
まで、生きる。

坂本 准之介さん

今月のひと

インタビュー



NP O 法人「森のこころね」代表理事

まつやま みちこ  
松山 道子さん (47)

豊かな自然に触れ、心の根っこを育てる

みんなの「やりたい」がかなう森

昨年4月、「青空自主保育・木もれ陽の会」とあつま森のようちえん・ワッカは、より活動を安定させ継続するためにNP O 法人「森のこころね」として新たにスタートしました。

2021年には、苫小牧での活動拠点となる市内高丘の森を購入。少しずつ手を加えながら、整備を行っています。今後キャンプや畑、ツリーハウスなど、森でやりたいことはたくさんあります。代表の松山道子さんは「みんなの『やりたい』を大事に、森づくりをしていけたら」と話します。

小さな子育てグループからスタート

11年前、松山さんを中心に自然の中で伸び伸び子育てがしたい4組の親子が集まり、「木もれ陽の会」を立ち上げました。その後厚真町に移住した松山さんは「ワッカ」を発足。自然体験を楽しみながら、保護者の交流の場になることを目指し活動を

続けてきました。現在「森のこころね」では60組ほどの家族が、さまざまな事業に参加しています。

五感を育む自然体験活動

これまでも落ち葉やドングリを拾ってままごとをしたり、近くの川で水の感触を楽しみながら生き物を探したり、「四季を感じながら、五感を育む体験を大切にしてきました」と松山さん。子どもの興味や関心が芽生える瞬間に立ち会えることは、喜びだと話します。

より多くの人たちに自然と親しむ機会を提供できたらと、会員以外も参加できるイベントを企画。また、来年度は認可外保育施設を開園予定です。「地域の

方々との交流を深め、必要とされる場になっけていけたら」。松山さんはその先を捉えています。



▲「森のこころね」には、幅広い年齢の子どもたちが参加しています



## とまこまい 検定



○に当てはまる言葉は?

苫小牧市は道内で○番目にパートナーシップ制度を導入した自治体です

**応募方法** はがきに答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、広報とまこまいへのご意見・ご感想を明記の上、ご応募ください。宛先 ▶ 〒053-8722 旭町4-5-6 秘書広報課 広報担当 締切は2月28日(火)(消印有効)まで。応募は1人1通まで。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

「広報とまこまい」  
限定



竹製お箸5点セット  
(箸・スプーン・フォーク・  
ストロー・ストローブラシ)  
をプレゼント!

前月号の答えは ▶ 『山線軌道』

### 市役所・出張所などの連絡先

- 市役所 〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号  
☎0144(32)6111(代表)
- 勇払出張所 〒059-1372 苫小牧市字勇払33番地  
☎0144(56)0003
- のぞみ出張所 〒059-1272 苫小牧市のぞみ町1丁目2番5号  
☎0144(67)0464
- 沼ノ端出張所 〒059-1304 苫小牧市北栄町3丁目3番3号  
☎0144(55)0979

### 市政に関するご意見、ご提案などは

- 協働・男女平等参画室 ☎0144(32)6152 FAX 0144(34)7110  
メールアドレス kyodosankaku@city.tomakomai.hokkaido.jp

### HPの情報はこちらから

- 苫小牧市役所ホームページ  
<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/>

市役所HP  
アクセスは  
こちらから



広報とまこまいは、誰もが使いやすいように、ユニバーサルデザインに配慮した色やフォントを使用しています。また、植物油インキを使用し、環境に配慮しています。